

株式会社折原製作所

TEL.03-3805-0101 FAX.03-3805-0109

URL <https://www.ori-hara.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 折原 邦雄
所在地：〒116-0013 荒川区西日暮里1-3-3
資本金：3,200万円
従業員：30人(パート含む)

創業年：昭和13年
業種：工業用プラスチック製品製造業
事業内容：水廻り・トイレサニタリー製品の
製造・販売



「人と地球に優しいモノ創り」を根底に

当社は昭和13年の創業以来、一貫してトイレサニタリー関連と水廻り製品を取り扱い、「全従業員が笑顔で心健やかに安心して働ける企業」をモットーに、人に優しい製品作りを定着させてきた。



マホータイシリーズ

栃木県にある自社工場では、トイレサニタリー製品の一貫生産と、マホータイシリーズを製造している。

トイレサニタリー製品では、樹脂製の「ロータンク」や大手メーカーでは製造終了した「ハイタンク」が好評だ。過去には、女性用節水器具「エチケッتون」が大ヒット。また、半身麻痺などの障がいのある人や高齢者に便利な片手でトイレトーパーが楽に切れる定番商品の「ペーパーマホルダー」がある。

今後も人と地球に優しいモノ創りが期待される。

コロナ禍での取り組み

新型コロナウイルス感染症の蔓延下、マホータイ現場施工指導の新しい取り組み「オンライン現場指導」をスタートした。このメリットは、非対面で行うために感染リスクを回避しながら、ビデオ通話により写真や電話よりの確・正確なアドバイスが可能で、ユーザーの安心を得られる点にある。遠方や海外のユーザーにとって時間とコスト削減という、より一層の付加価値をもたらし、差別化につながった。令和5年本感染症が5類に移行した今でも新規顧客からの「オンライン現場指導」ニーズは高い。

このように、当社では日本国内をはじめ海外に向けたニューノーマル※な取組みを常に探索し持続していく。

※ニューノーマルとは、新しい生活様式や時勢に合わせた経済活動のことを指す。

オンライン現場指導をご希望の方は、お友達登録をお願いします。



「マホータイ」を軸に更なる事業展開を狙う

国内外で高い評価を得ている「マホータイ」「オリステープ」は、昨今、『パイプの延命補強材』として新たなブランド価値を向上させた。従来の漏水補修だけでなく、事前の施工により配管の寿命を延ばし、結果として漏れを未然に防ぐ「延命補強」の性能が、多方面で支持されている。

インフラの耐震・防災の面からも注目を浴びており、巻くだけで老朽化した水道管やガス管を守るため、低コストで災害予防が期待できる。

平成23年の東日本大震災の直後には、壊滅的な被害を受けた水道施設を復旧させるために現地へ赴き、マホータイによる修復を行った。石巻地方広域水道企業団から評価され、ライフラインの復旧に尽力したと感謝状が贈られた。多くの現場を経験しているからこそ、将来や災害時のリスク回避にマホータイが役に立てると自負がある。

平成25年にはジェトロ(日本貿易振興機構)の支援により、タイでの現地営業が軌道に乗ると、翌年にはベトナムにも現地企業の販売店を創立。ホーチミン市の本管の漏水修理で正式採用された。

その他、香港、南アフリカ等へのマーケットもあり、世界でも多くの実績と高い評価を得ている。

現場での作業性が高く、地球資源を大切にマホータイシリーズは、今後も事業展開のメインになると見据えている。



マホータイのオンライン現場指導のイメージ

■主な保有設備

- ・射出成形機(850 t) 1台
- ・射出成形機(300 t～600 t以下) 1台
- ・射出成形機(300 t以下) 2台
- ・天井クレーン1台
- ・樹脂乾燥機3台
- ・粉砕機2台 他